

令和3年4月11日執行

# 筑西市長選挙

# 立候補者選挙公報

筑西市選挙管理委員会

先頭に立つ覚悟 市長報酬を80%削減します。

財政破綻には、先頭に立つ覚悟で回避します。

- |       |                    |                     |
|-------|--------------------|---------------------|
| しあわせと | ① 財政破綻の回避をします。     | ⑥ 安全な水道水の確保に努めます。   |
| 繁栄と   | ② 救急医療病院の再生をします。   | ⑦ 環境美化の推進を図ります。     |
| 豊かに   | ③ 農業振興に努めます。       | ⑧ 地域交流センターの整備に努めます。 |
| 暮らせる  | ④ 東京へのアクセス向上に努めます。 | ⑨ 投票所の削減を図ります。      |
| 誇りある街 | ⑤ 土地利用の推進を図ります。    |                     |

## プロフィール

昭和34年1月  
下館市生まれ  
昭和46年3月  
下館市立伊讃小学校卒業  
昭和52年3月  
土浦日本大学高等学校卒業  
昭和56年3月  
日本大学文理学部卒業  
平成31年3月  
筑西市役所退職  
現在  
一般社団法人茨城県開発機構  
代表理事



谷中とつきやう  
(やなか)  
(無所属)  
(62才)

☆予算オーバーで、財政調整基金も枯渇状態、  
★市民が必要としたのは、脳疾患と心疾患に対応する  
1、筑西市民病院と県西総合病院を統合して、  
2、筑西市と桜川市と共に負担するはずでした。  
3、公立病院の経営が慢性的な赤字でしたので、  
黒字化経営をする救急医療機関とするはづでした。  
たが、筑西市単独負担となりました。  
する救急医療機関です。愛と夢と計画をもつて救急医療病院への再生をします。

☆市民が必要としたのは、脳疾患と心疾患に対応する  
1、筑西市民病院と県西総合病院を統合して、  
2、筑西市と桜川市と共に負担するはずでした。  
3、公立病院の経営が慢性的な赤字でしたので、  
黒字化経営をする救急医療機関とするはづでした。  
たが、筑西市単独負担となりました。  
する救急医療機関です。愛と夢と計画をもつて救急医療病院への再生をします。

- |             |           |                         |
|-------------|-----------|-------------------------|
| ② 救急医療病院の再生 | ① 財政破綻の回避 | 愛と夢と計画を。<br>とつきやうの考えること |
|-------------|-----------|-------------------------|

## 筑西市長選挙及び筑西市議会議員補欠選挙

投票日 4月11日(日)

投票時間 午前7時から午後6時まで

※入場券により指定された投票所で投票してください。

◎筑西市長及び筑西市議会議員の選挙は、筑西市から転出した方は投票できません。

◎投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。

### 《期日前投票》

期間 4月5日(月)から10日(土)まで  
時間 午前8時30分から午後8時まで

場所 ①市役所本庁(スピカビル)1階 憩の広場  
②閑城支所  
③明野支所  
④協和公民館(協和支所)  
⑤川島出張所

※①～⑤のどこでも期日前投票ができます。



## 2期8年の主な実績

筑西市は安心して暮らせるまちになりました。

コロナ対策にも全力で取り組んでいます。

・茨城県初ドライブスルーPCR検査センターの開設。

筑西市の貯金(財政調整基金)は現在約45億円。

・国の標準保有額の2倍。健全な財政状況です。

道の駅グランテラス筑西は、  
市の財政負担約8億円弱。

・総事業費29億5千万円(合併特例債26億円を活用)。

・開業9ヶ月で100万人突破。

誕生日金20万円給付。小中学校入学時には、お祝い品贈呈。

・保護者等の経済的負担軽減策として実施しています。

公共施設の民間移譲により、年額1億2千万円を削減。

・ことぶき庄老人ホーム、協和幼稚園・保育園を民間に移譲した結果、年額1億2千万円の経費削減に努めました。

県西部メイディカルセンター開設

・救急受入人数アップに貢献。

・市の財政負担額は、実質6億7千万円。

高齢者等のため、買い物支援事業(移動スーパー)・ごみ出し支援事業を、令和3年度より開始決定!

これまでに誘致した企業は19社  
(その内、操業を開始している企業は14社)。  
550人を超える新規雇用の実現

今、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、自然災害への対応など、取り組むべき課題は山積しています。私は、今後とも市民の皆さまの命と暮らし、雇用を守り抜き、どうか皆さまのお力で、貴重な一票で、引き続き、私を市長として働かせて下さい!

すとう茂

検索



# すとう茂



## 市政を刷新! ゆるぎない信念と行動力で しがらみのない市民目線で

## 身を切る改革 市長報酬3割削減します

私は、「ポストコロナ」を見据えた、社会情勢・ライフスタイルの変化に柔軟に対応し、将来にわたって持続可能な筑西市をつくることをお約束いたします。

誰ひとり取り残さない。すべての市民が笑顔に満ちた筑西市を築いていきましょう。

経歴

- ▶関東学院大学経済学部卒
- ▶元筑西市経済部長
- ▶元筑西広域消防本部消防長

政治信条・座右の銘  
ふるさと筑西市が明るく輝き続けるよう、一瞬を照らす人として、全力投球していきます!

## 森まさおの挑戦

- +1 新型コロナウイルス対策に全力ワクチン接種体制の確保と各種支援の充実
- 1 子育て教育のまちに子育て世代から選ばれる教育環境を強化
- 2 元気で健康なまちに年齢に応じた健康づくりの取り組みを支援
- 3 豊かで活気あふれるまちに自助・共助・公助の連携強化と人材の育成
- 4 安全・安心なまちに地域資源などの魅力創出と地域経済の活性化
- 5 健全な行財政運営のまちにICT技術の活用による効率的な市民サービス
- 6 元気な農業・商業・工業のまちに大・中小農家の支援・企業等への設備投資支援

# 森まさお

無所属  
(66歳)